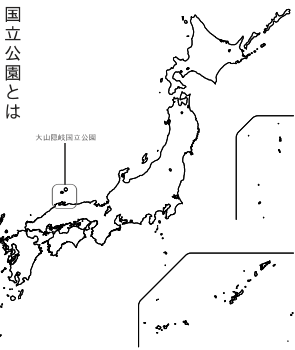


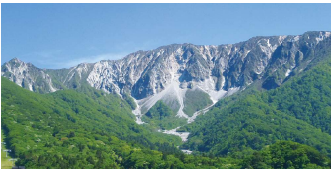
大山隠岐 国立公園



国立公園は、日本を代表する自然の風景地として、自然公園法に基づいて国が指定するものです。北は北海道から南は沖縄、小笠原諸島まで34の国立公園が指定されており、年間3億人以上が利用しています。国立公園内は、自然の絶景だけではなく、野生の動植物、歴史文化などの魅力の宝庫です。日本の国立公園は、森林、農地、集落など多様な環境が含まれていることが特長です。ほとんど手つかずの自然が残されているところがある一方で、自然と人の暮らしが織りなす地域の歴史や文化にふれることができます。是非、実際に国立公園を訪れ、四季折々に変化する日本の美しい自然を満喫してください。



山地部
大山・森山地域及び三瓶山地域の山地部は、主に火山活動によって形成されました。中国地方最高峰の大山（標高1,729m）は、成層火山の上に溶岩円頂丘のつた火山で、山頂部に続く北壁、南壁の急崖地は驚々しい山岳景観を呈しています。また、森山三座（上森山・中森山・下森山）も火山であり、その裾野には噴火と浸食によって形成された森山高原が広がります。さらに、三瓶山は溶岩円頂丘であり、その周囲の3つの湖も火山活動によって形成されたものです。



大山市街



三瓶山



特長

—— 神話と山岳信仰が息づく暮らしとともにある 山・島・海 ——
大山隠岐国立公園は、大山から森山、毛無山、船上山を含む山岳地帯および三瓶山一帯、島根半島の海岸部分、三瓶山一帯、隠岐諸島の4つの地域から成る変化に富んだ景観を持つ国立公園です。山地部は、豪快な火山地形、豊かな森林、広大な草原などの多様な要素で構成されており、場所によって個性豊かな山岳景観と、それぞれの環境に適応した多様な動植物を見ることができます。海岸・島しょは、火山活動・地殻変動・気候変動・沖積作用・浸食作用などの複雑な要因が組み合わさって形成された多彩な海岸景観と、海流などの影響を受けた海岸及び島しょの独特の生物環境が大きな特徴です。また、「国引き神話」の舞台となっているなど、古くから自然と人々の生活・生産との関わりが豊かな地域です。

【指定年月日】昭和11年2月1日
【関係都道府県】鳥取県、島根県、岡山県



船上山

海岸・島しょ
島根半島は、かつて断層活動で本土と切り離され、その後本土側の河川の沖積作用によって出雲平野・松江平野・リッ浜半島が形成されて再び本土と繋がったと考えられます。隠岐諸島は、太古の火山活動で基礎が置られ、その後の地殻変動や気候変動の影響で、海に沈んだり、大陸や本土と陸続きになったり繰り返して、約1万年前に離島となりました。こうしたプロセスを経て、沈降海岸や隆起海岸が形成され、これに冬季の季節風や波浪による浸食が加わり、海食崖・洞門・洞窟など多彩な海岸景観が生み出されました。



日御碕海岸（後志海岸）



日御碕海岸



山地部
大山は豊かな森林に覆われており、なかでも標高800～1,300mにかけて残る西日本最大級のブナの自然林と、標高1,300mから上部のキャラボクをまじえた風衝低木帯が特徴的です。その他毛無山や三瓶山のブナ林、三徳山の照葉樹林及び冷温帯樹林などがあります。また、森山稜線部、三瓶山山頂部及び山麓部など各地に草原が分布することもこの公園の特徴です。大山の標高1,300mを超える風衝低木帯には、ツガザクラ、アカモノ、イヨフウロ、ナンゴククガイソウなどの高山植物が分布し、初夏には素晴らしい花畑が見られます。山腹に広がる落葉広葉樹林には、カタクリなどの春植物やギフチョウを始めとして、多様な動植物が共生・生育します。各地の草原には、希少な草原性の動植物が共生・生育しており、なかでもウスノロヒョウモンドキは中国山地の数ヶ所の草原にのみ生息しています。



毛無山のブナ林



山地部
大山は古くから信仰の対象とされており、平安時代には大山寺が開創され、江戸時代にかけて参詣者で賑わいました。今日もその名残である参詣道（大山道）が残っています。また、大山とともに「信書三峯」と称される船上山と三徳山は、古くから山岳信仰の場とされました。一方、三瓶山や森山では、牧畜など人々の生活・生産の一環として草原が形成されており、今日でも一部の場所です「火入れ」による伝統的管理が継承されています。海岸・島しょ
隠岐諸島、島根半島はともに国引き神話をはじめとした日本神話の舞台となっています。特に島根半島は、古代出雲文化の中心ともいえる出雲大社や日御碕神社、加賀の瀬戸など神話にまつわる史跡・名所が数多く点在しています。



大山道（橋下川の鳥居）



三瓶山三橋り木堂

三瓶山・西の部の火入れ

海岸・島しょ
隠岐諸島では、北方系のハマナス、南方系のナゴラン、大陸性のガルマキ、亜高山性のシロウマサツキなどの植物が海岸沿いの低地に同所的に生育し、内陸部には固有種のオキサンショウウオが生息するなど、独自の生態系が形成されています。また、海域には日本海に分布する海草の6種全てが生育し、海草藻場として日本海で最大級の面積を有しています。さらに、海藻で唯一の国指定天然記念物であるクロキツタの生育地としても知られています。島根半島では、人が容易には近づけない岩石海岸が多く、海鳥たちの格好の繁殖地となっています。なかでも日御碕の経島は日本有数のウミネコの集団繁殖地です。



オキサンショウウオ



山地部
豪快な火山地形、豊かな森林、広大な草原、独特の生物環境などの多様な要素で構成されています。ここでは、トレッキングやサイクリング、キャンプ、スノースポーツ、文化・信仰体験など、四季を通じて自然を楽しめます。海岸・島しょ
多彩な海岸景観や独特の生態系が大きな特徴で、古くから信仰や自然と人々の生活との関わりが豊かな地域です。ここでは、キャンプやマリンスポーツ、トレッキング、クルージングなどが楽しめます。



大山中継から日本海までダウンヒルサイクリング



船上「フクロバタ」(島山船宿)

隠岐の島でシーカヤック



取

登山者の急増とともに一時的に頂上の大部分が裸地になりましたが、昭和60年に発足した大山頂上を保護する会の「一木一石運動」という官民協働の取り組みにより、登山者が、指定された苗木や石を持って山頂に登ることで往時の植生が回復しつつあり、現在でも活動が続けられています。

—— 隠岐ユネスコ世界ジオパークとの連携 ——
隠岐では、地域住民が主体となったジオパークの取り組みが進められており、環境省では、自然とのふれあいイベントや講演会の開催、外来植物の防除、環境教育プログラムの作成、案内標識の設置など、様々な面でジオパークと連携しながら、隠岐の優れた自然や文化を保全し、持続的に活用していくための取り組みを進めています。



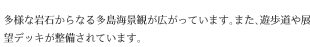
国立公園の利用上のマナー

多くの方々に楽しく利用していただくために、国立公園内では自然を大切にすることを心がけ、次のことを守ってください。

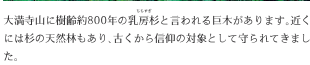
- ゴミを捨ててください
- 花などの植物を採らないでください
- 野生動物に餌を与えないでください
- 動物を傷めないでください
- 喫煙は決められた場所で行いましょう
- たき火は指定の場所で行いましょう

- キャンプ場以外での野営は止めましょう。
- 車道、駐車場以外の場所への車両の乗り入れは止めましょう。
- 植生保護を図るため、木道、歩道外への立入りは止めましょう。
- 大山寺スキー場の利用が集中する冬期は、周辺道路で渋滞や路上駐車が発生しています。スキー場利用者は、できるだけ駐車場に駐車し、シャトルバスを利用しましょう。
- 登山者の安全対策として、十分な装備と計画を立てるとともに、登山道及び下山の出口を行きましょう。
- 登山をする前に十分体調を整え、用後は登山前に済ませてから登りましょう。また、携帯トイレを持参しましょう。
- 米大森山域のトレイル施設は、登山道及び岩谷の遊憩小憩のみとなっています。

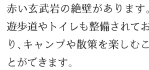
※ 図中どこでもエリアマップは、指定区域の概要を示すために作成したものであり、誤差があることを考慮した上でご利用ください。

01 | 浄土ヶ浦じょうどがうら

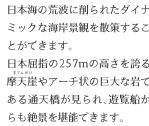
02 | 隠岐自然回帰の森



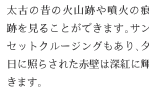
03 | 明屋海岸



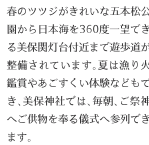
04 | 国賀海岸



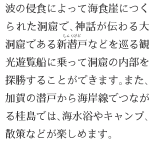
05 | 赤壁



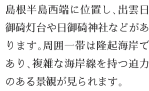
06 | 美保関



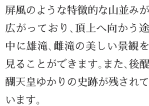
07 | 加賀の潜戸



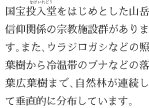
08 | 日御碕



09 | 船上山



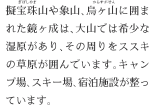
10 | 三徳山

11 | 大山 だいせん

南側から見た大山(飯橋峠より)

山頂地方最高峰であり、見る方向によって異なる姿を見せてくれます。西側からの眺めは大変優美な姿ですが、北側や南側からは、古くは荒れた様子です。神の山としてあがめられてきた大山は、一変しての史跡や神社・寺院が残されており、春の新緑、夏の登山、秋の紅葉、冬のスキーと四季を通じて楽しめます。

12 | 奥大山・鏡ヶ成



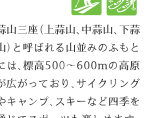
大山隠岐国立公園の位置



主要アクセス

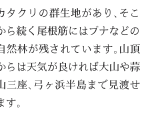


3 | 14 | 蒜山三座
・蒜山高原



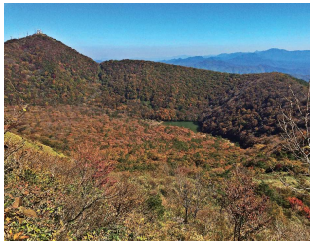
山三座(上蒜山、中蒜山、下蒜山)と呼ばれる山並みのふもとには、標高500~600mの高原が広がっており、サイクリングやキャンプ、スキーなど四季を通じてスポーツも楽しめます。また、山焼きによって草原が守られています。

5 | 毛無山



カタクリの群生地があり、そこから続く尾根筋にはブナなどの自然林が残されています。山頂からは天気良ければ大山や蒜山三座、弓ヶ浜半島まで見渡せます。

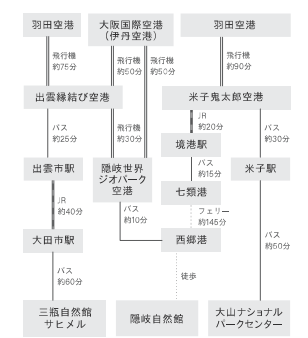
16 | 三瓶山



男三瓶山、女三瓶山、子三瓶山、孫三瓶山などの山々が、中心にある室の内を囲みます。山麓の草原、周辺の池、山腹の自然林など、変化のある景観を楽しめます。



※開館時間などについて詳しくは各施設にお問い合わせください。



※アクセスルートは一例です。各区間の所要時間は目安です。
詳しくは各交通機関の窓口・ホームページなどでご確認ください。